

7 組織切片自動作製装置 AS-200

管理講座 口腔病理学講座
設置場所 楠元3階 再生部門実験室3 (5314)
管理責任者 久保勝俊
電話番号 楠元内線 1323 (口腔病理学講座医局)

設備内容 設備 組織切片自動作製装置
製造会社 クラボウ (倉敷紡績株式会社)
規格 AS-200

機器の概要

生体組織をパラフィンに包埋したパラフィンブロックを自動的に薄切し、キャリアテープを利用してその切片をスライドガラスに貼付、そして乾燥までの一連の作業を自動化した装置である。作業環境や技術レベルの個人差による精度のばらつきのない組織標本作製が可能である。



スライドガラスは最大 200 枚、パラフィンブロックは最大 21 個セットでき、薄切厚設定範囲は 2~10 μ m である。

使用上の注意

備え付けの使用簿に、必要事項を必ず記入すること。
初めて使用を希望される方には、口腔病理学講座にて操作方法などを説明します。